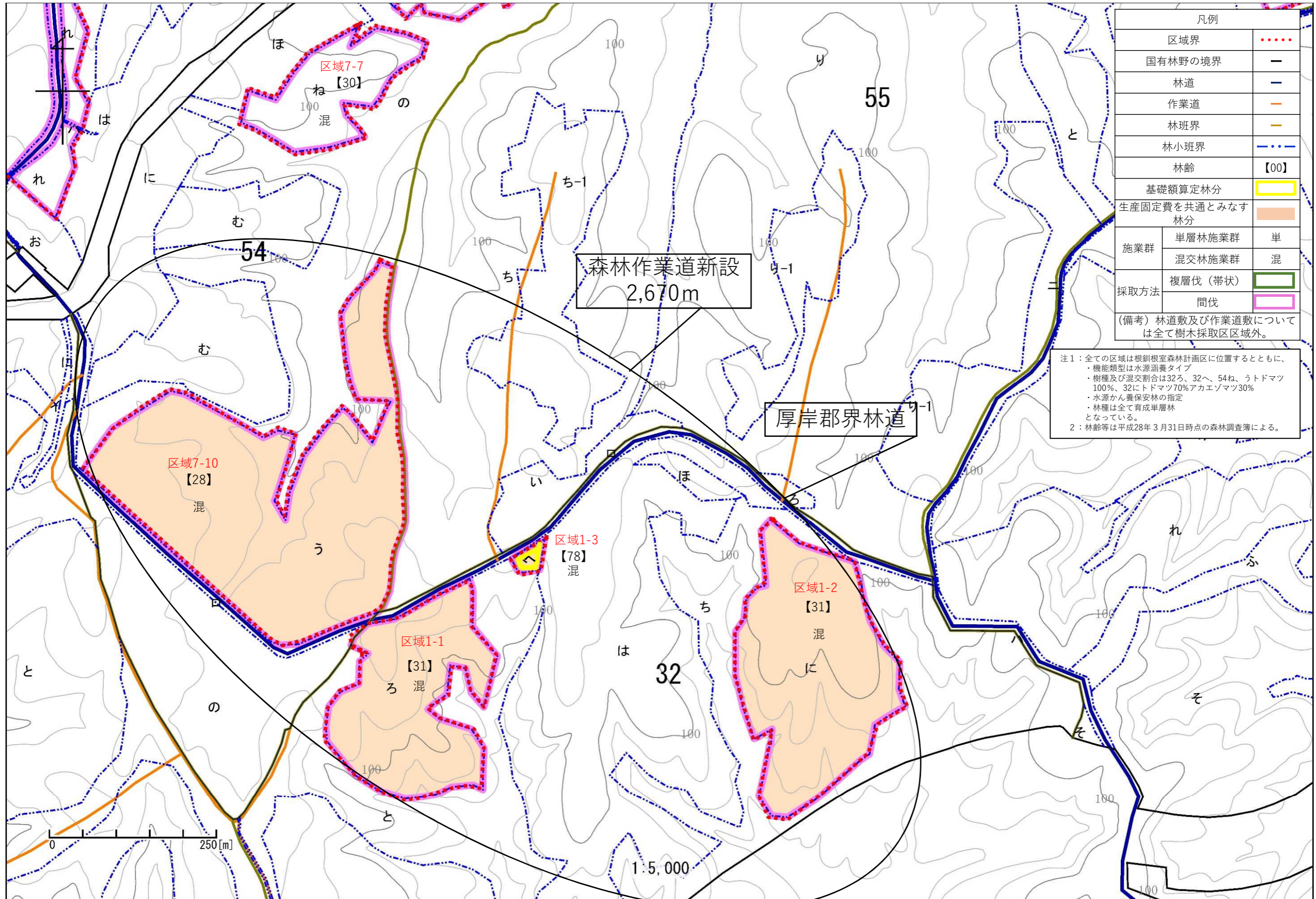


別紙 4

北海道森林管理局 3 根釧西部樹木採取区 公募時現況図面

図面番号	区分	対象とする区域番号	備考
図面 1	現況図	区域1-1、区域1-2、区域1-3、区域7-7、区域7-10	
図面 2	現況図	区域2-1、区域2-2	
図面 3	現況図	区域3-1、区域3-2、区域3-3	
図面 4	現況図	区域4	
図面 5	現況図	区域4	
図面 6	現況図	区域5	
図面 7	現況図	区域6-1、区域6-2	
図面 8	現況図	区域7-1、区域7-2、区域7-3、区域7-4、区域7-5、区域7-9	
図面 9	現況図	区域7-2、区域7-3、区域7-4、区域7-5、区域7-6、区域7-7、区域7-8、区域7-9	
図面 1 0	現況図	区域7-6、区域7-7、区域7-8、区域7-10	
図面 1 1	現況図	区域8	
図面 1 2	現況図	区域9-1、区域9-2、区域9-3、区域9-4、区域9-5、区域9-6、区域10-2、区域12-1、区域12-2	
図面 1 3	現況図	区域10-1、区域10-2	
図面 1 4	現況図	区域11	
図面 1 5	現況図	区域12-1、区域12-2、区域12-3	
図面 1 6	現況図	区域13-1、区域13-2、区域13-3	
図面 1 7	現況図	区域14-1、区域14-2	
図面 1 8	現況図	区域14-2、区域14-3、区域14-4、区域14-5、区域14-6、区域14-7、区域14-8	
図面 1 9	現況図	区域15-1、区域15-2、区域15-3、区域15-4、区域15-5	
図面 2 0	現況図	区域16-1、区域16-2、区域16-3、区域16-4、区域16-5	
図面 2 1	現況図	区域16-4、区域17-7	

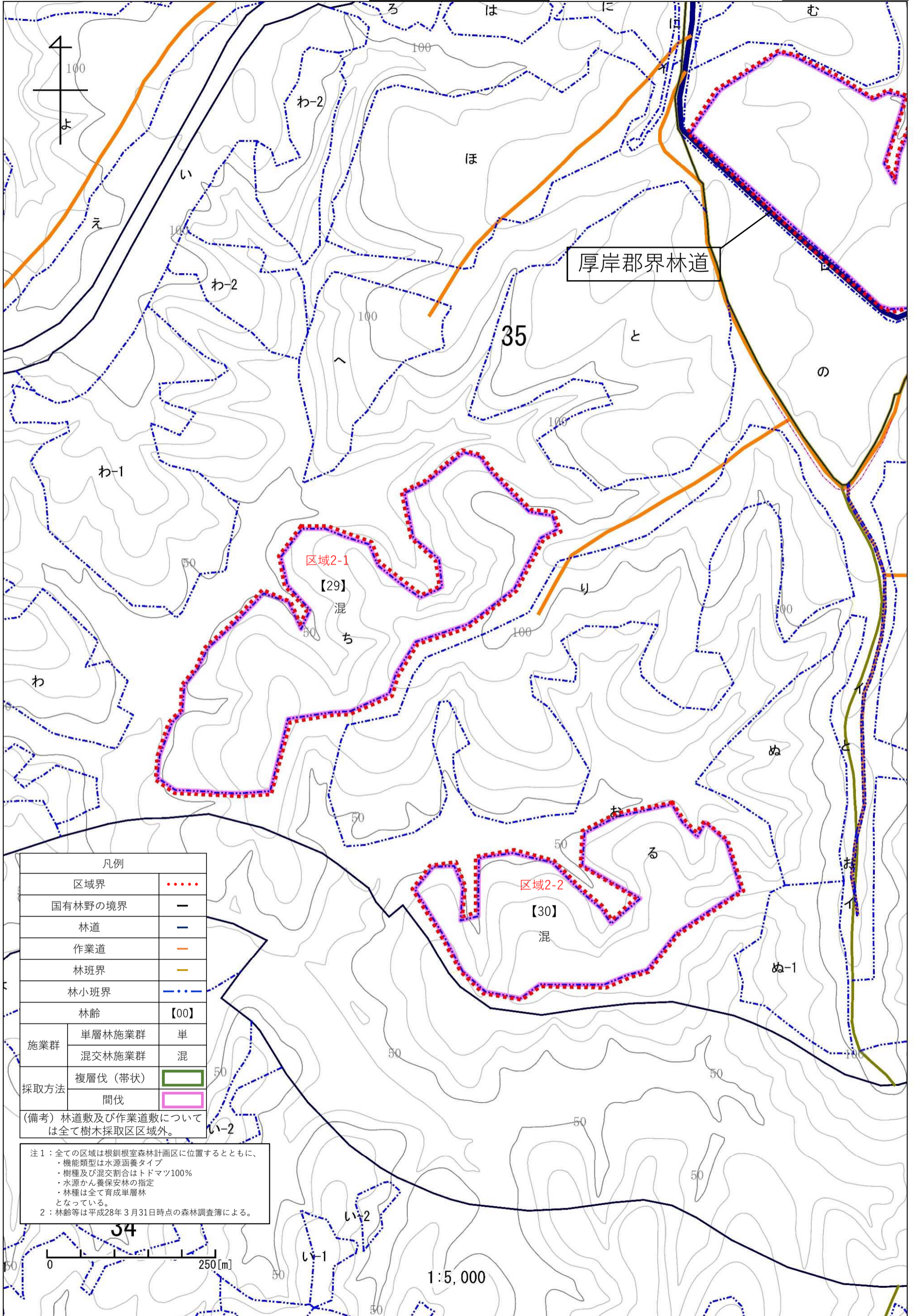
図面番号	区分	対象とする区域番号	備考
図面 2 2	現況図	区域16-3、区域17-1、区域17-2、区域17-3、区域17-4、区域17-5、区域17-7、区域17-11	
図面 2 3	現況図	区域17-5、区域17-6、区域17-8、区域17-9、区域17-10	
図面 2 4	現況図	区域18-2、区域18-3、区域18-4、区域18-5、区域18-6	
図面 2 5	現況図	区域18-1、区域18-6、区域18-7	
図面 2 6	現況図	区域18-1	



凡例		
区域界	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	
林齢	【00】	
基礎額算定林分	■	
生産固定費を共通とみなす林分	■	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(帯状)	■
	間伐	■

(備考) 林道数及び作業道数については全て樹木採取区域外。

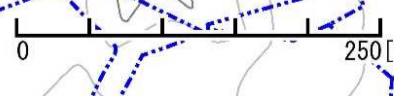
注1: 全ての区域は根剝根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は32ろ、32へ、54ね、うトドマツ100%、32にトドマツ70%アカエゾマツ30%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2: 林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。



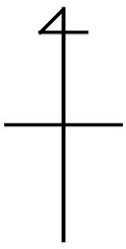
凡例		
区域界	
国有林野の境界	—	
林道	— (thick blue)	
作業道	— (orange)	
林班界	— (yellow)	
林小班界	— (dotted blue)	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐 (帯状)	■ (green)
	間伐	■ (pink)

(備考) 林道数及び作業道数については全て樹木採取区域外。

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。



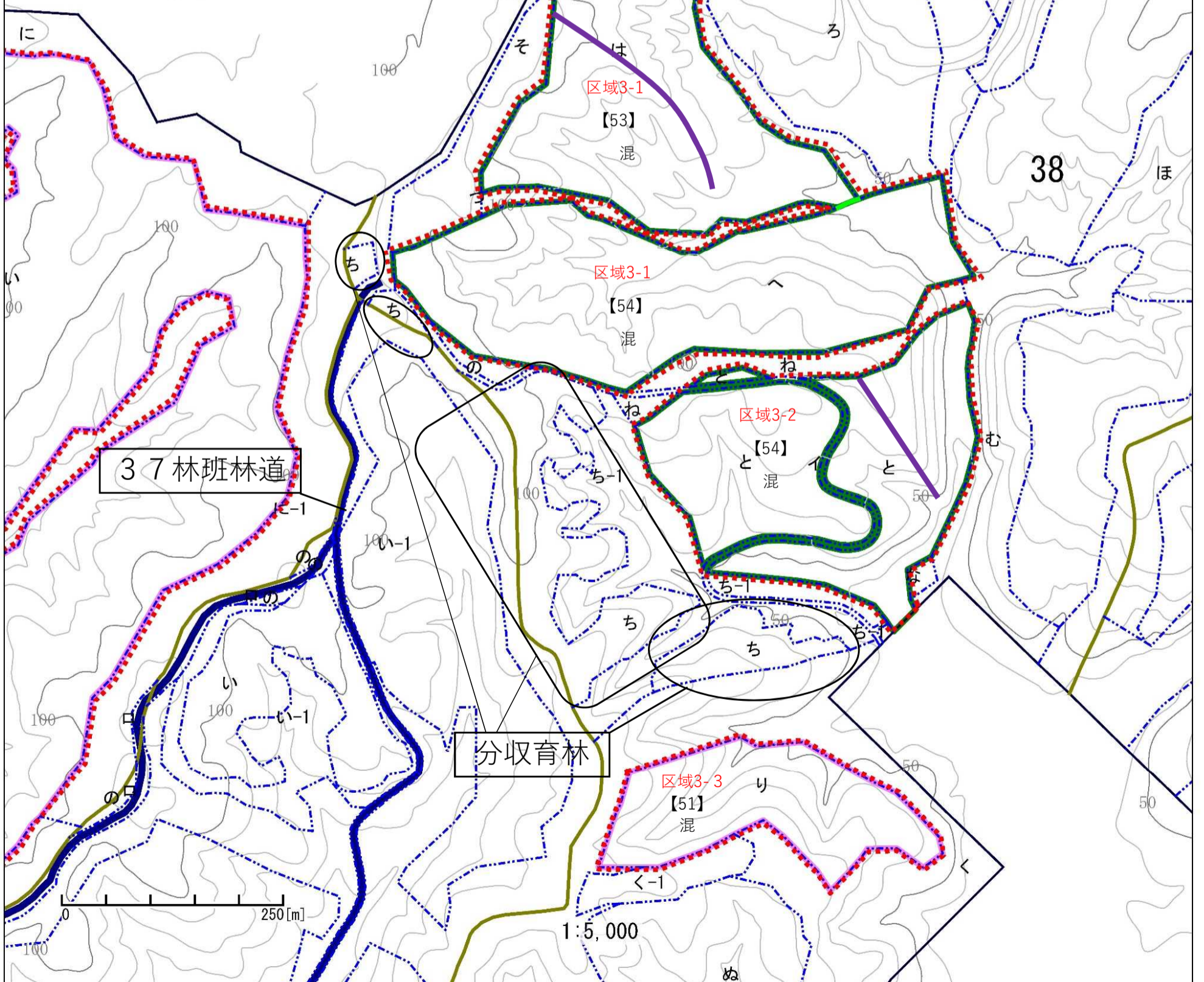
1:5,000

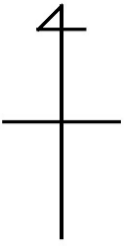


凡例		
区域界	
区画界	---	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	---	
林小班界	---	
林齢	【00】	
保護樹帯設置目安位置	—	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(帯状)	■
	間伐	■

(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は38はトドマツ85%アカエゾマツ15%、38へトドマツ70%アカエゾマツ30%、38とトドマツ74%アカエゾマツ26%、38りトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

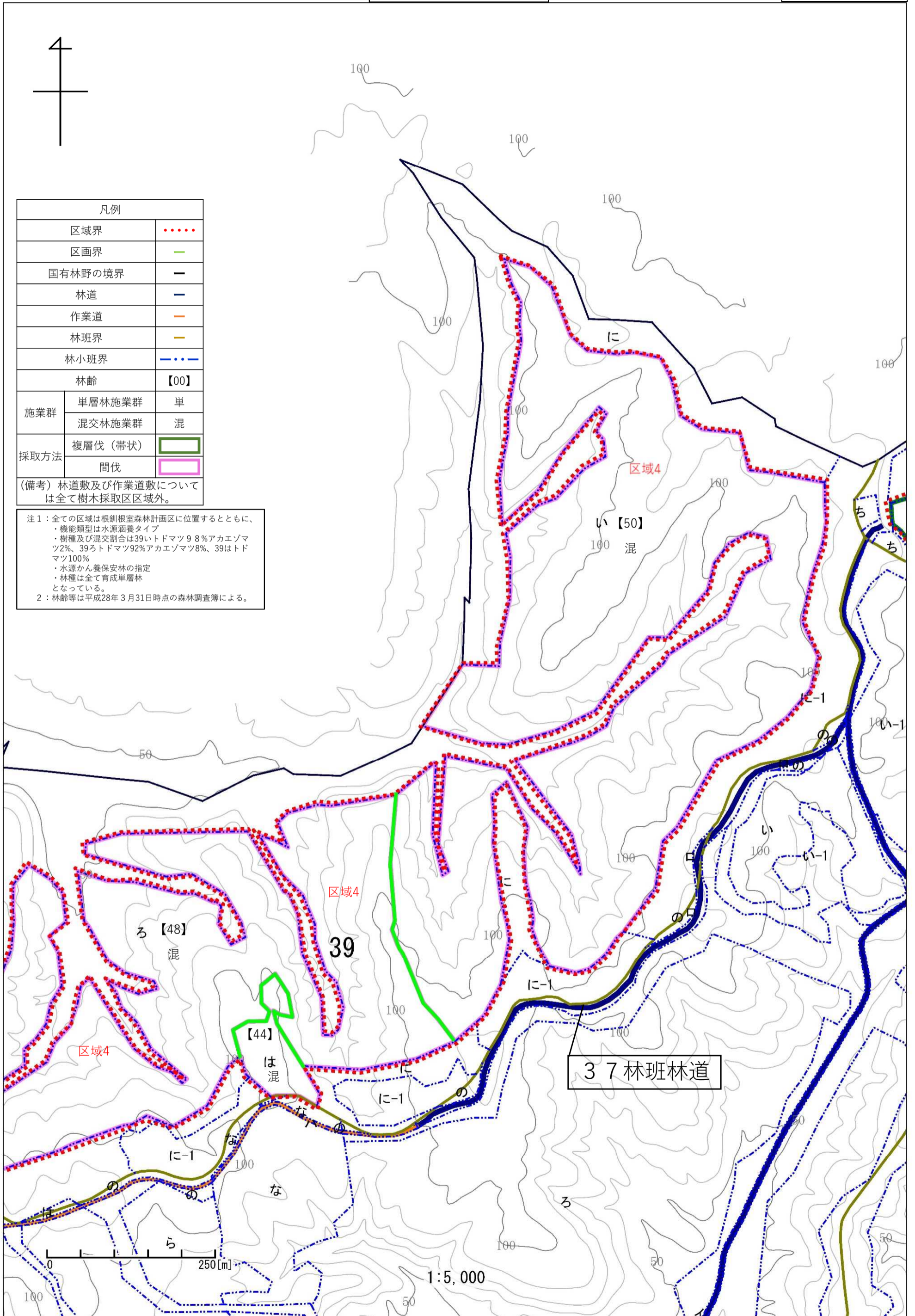




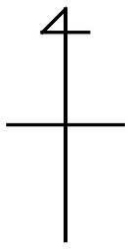
凡例		
区域界	
区画界	—	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	—	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐（帯状）	■
	間伐	■

(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根創根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は39はトドマツ98%アカエゾマツ2%、39ろトドマツ92%アカエゾマツ8%、39はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。



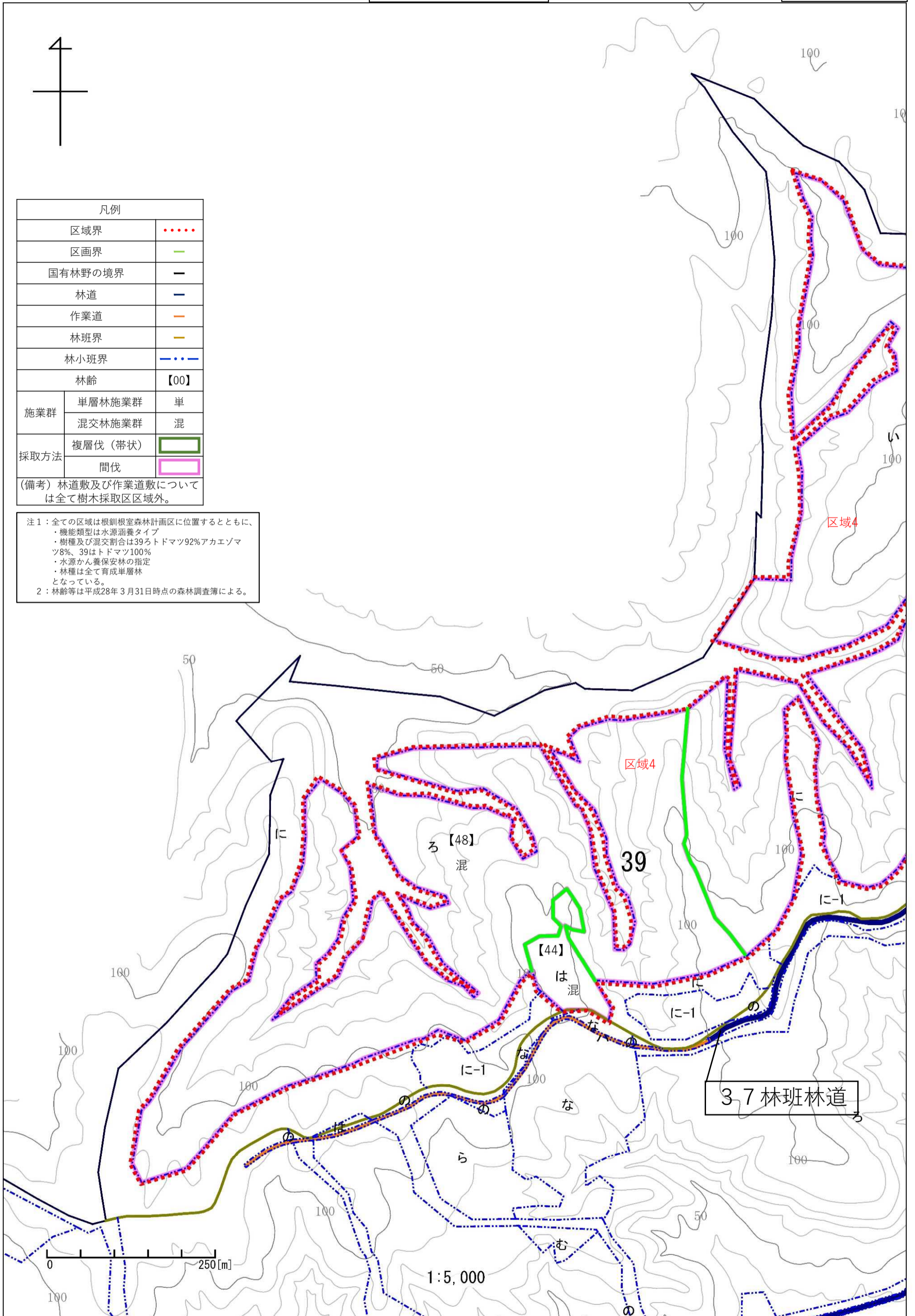
1:5,000



凡例		
区域界	
区画界	—	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	—	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐（帯状）	■
	間伐	■

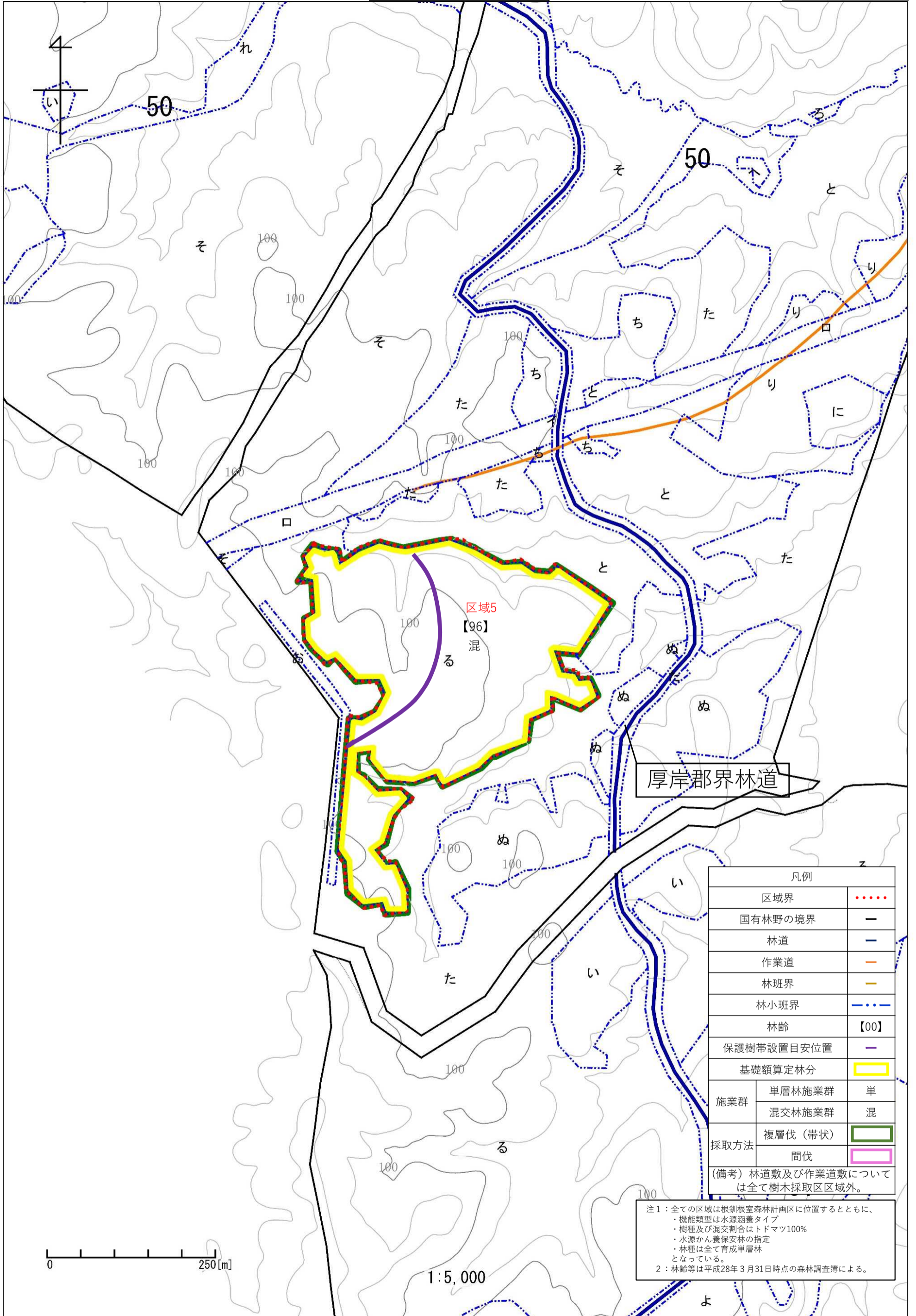
(備考) 林道数及び作業道数については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は39ろトドマツ92%アカエゾマツ8%、39はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。



3.7 林班林道

1:5,000



厚岸郡界林道

区域5
【96】
混

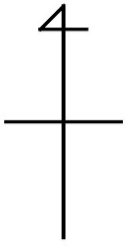
凡例		
区域界	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	
林齢	【00】	
保護樹帯設置目安位置	—	
基礎額算定林分	■	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(帯状)	■
	間伐	■

(備考) 林道数及び作業道数については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

0 250[m]

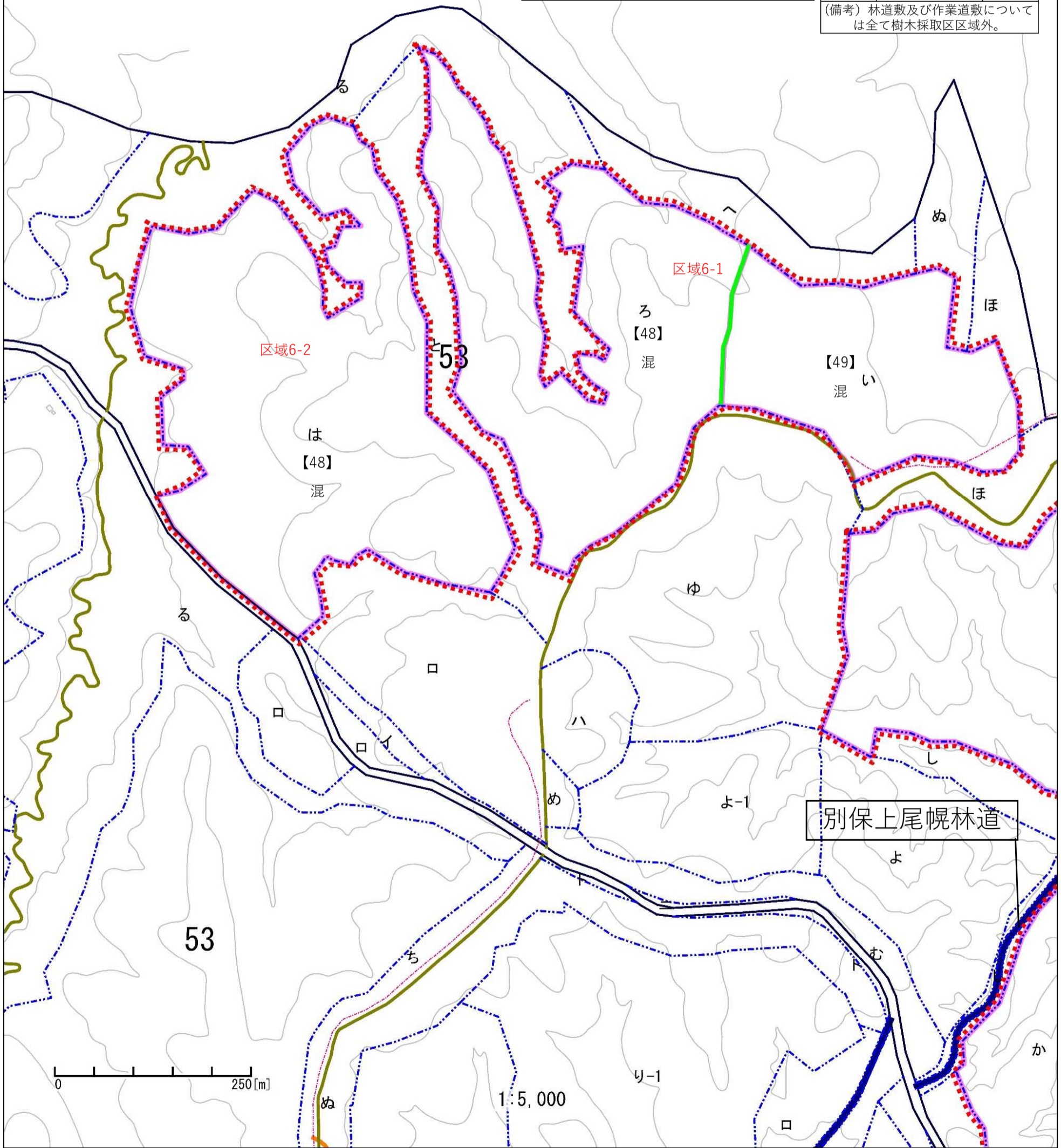
1:5,000

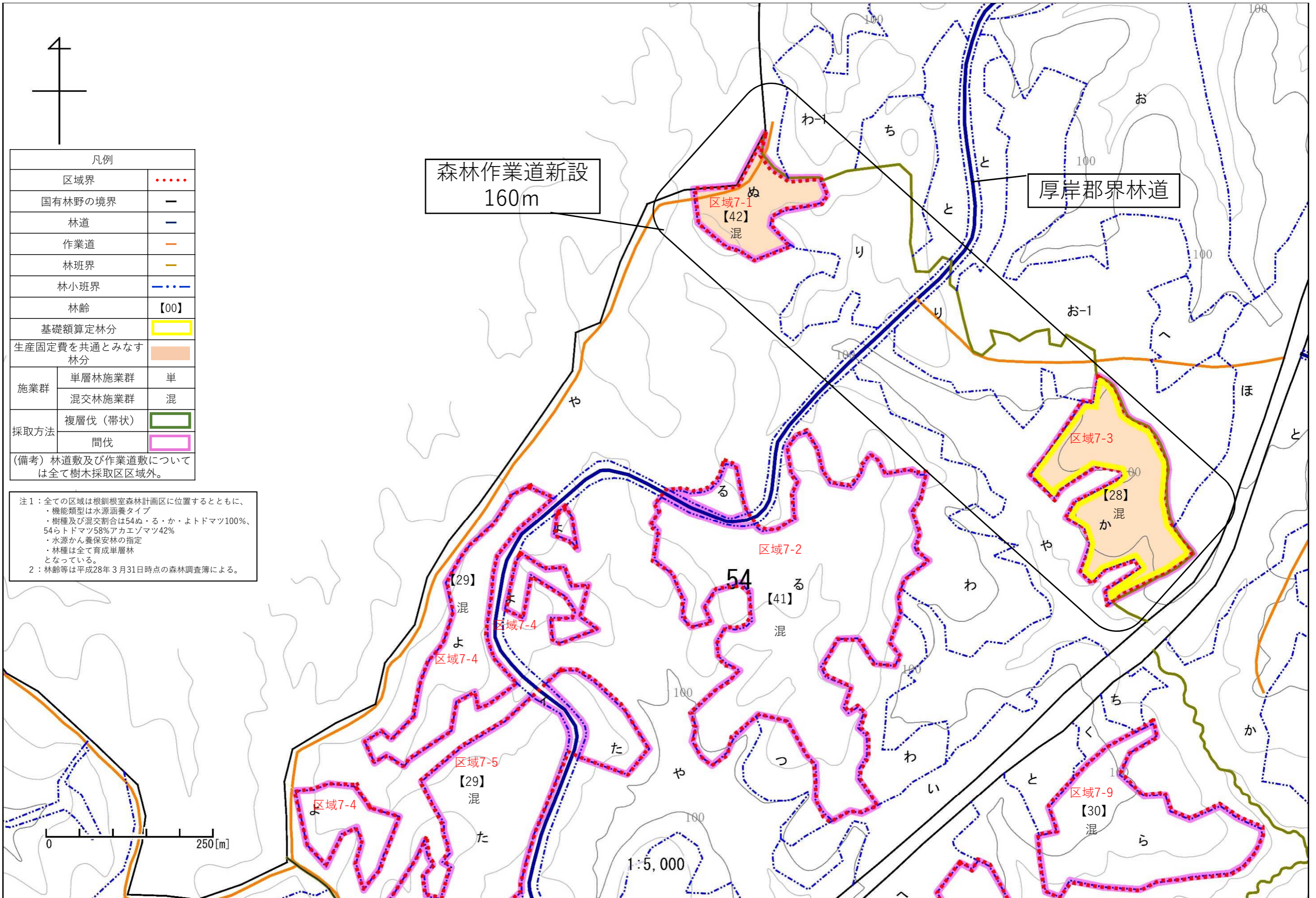


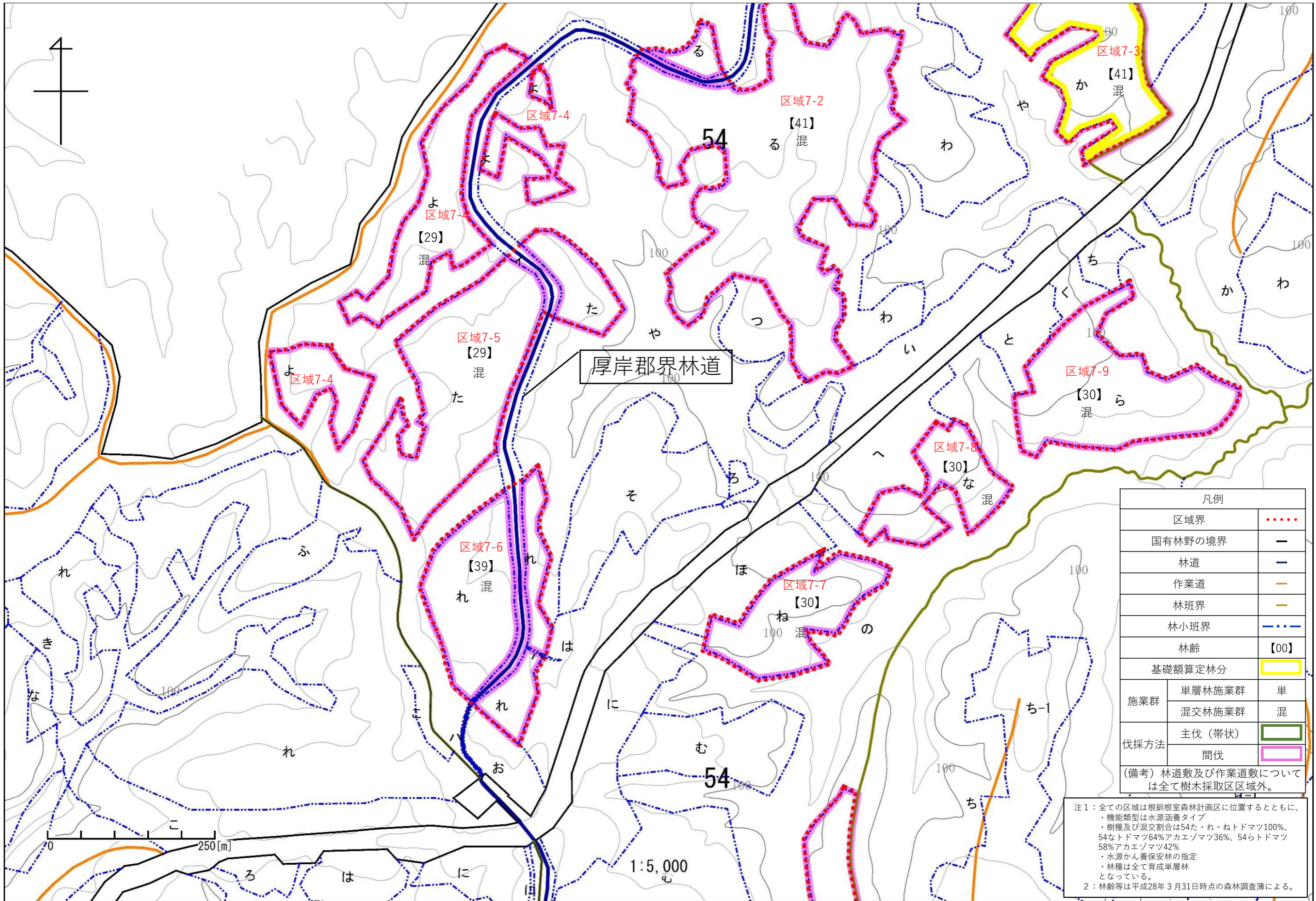
凡例		
区域界	
区画界	—	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	—	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(帯状)	■
	間伐	■

(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根剝根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 注2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

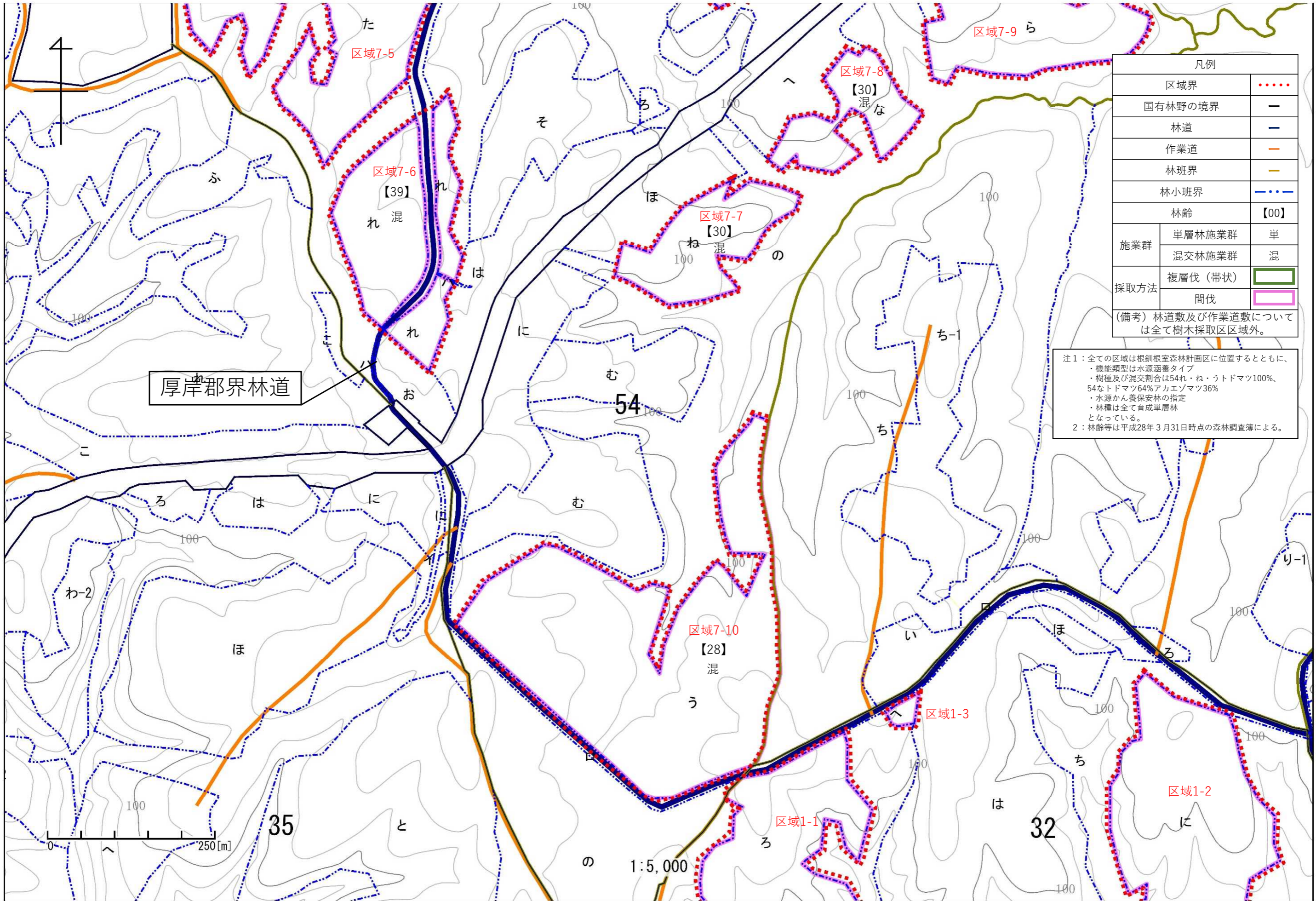






凡例		
区域界	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	—	
林齢	【00】	
基礎額算定林分		
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
伐採方法	主伐(帯状)	■
	間伐	■
(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区域外。		

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は54た・れ・ねトドマツ100%、54なトドマツ64%アカエゾマツ36%、54らトドマツ58%アカエゾマツ42%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。



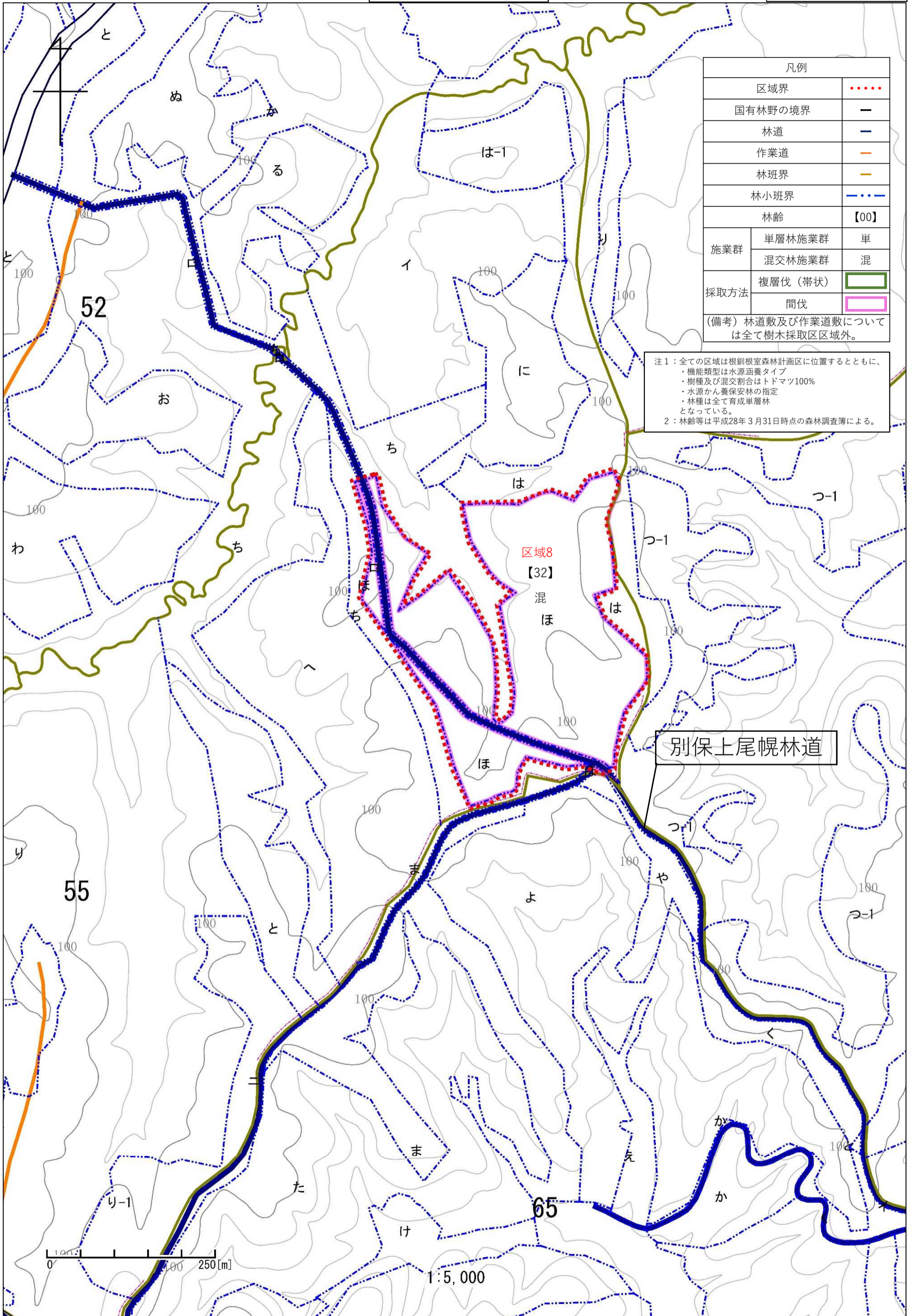
凡例		
区域界	
国有林野の境界		—
林道		— (blue)
作業道		— (orange)
林班界		- - - (green)
林小班界		- - - (blue)
林齢		【00】
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐 (帯状)	□ (green)
	間伐	□ (pink)
(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区区域外。		

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は54れ・ね・うトドマツ100%、
 54なトドマツ64%アカエゾマツ36%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林
 となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

厚岸郡界林道

0 100 250 [m]

1:5,000



凡例		
区域界	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐（帯状）	■
	間伐	■

(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区域外。

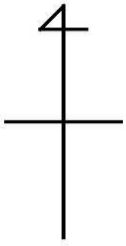
注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林
 となっている。
 注2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

別保上尾幌林道

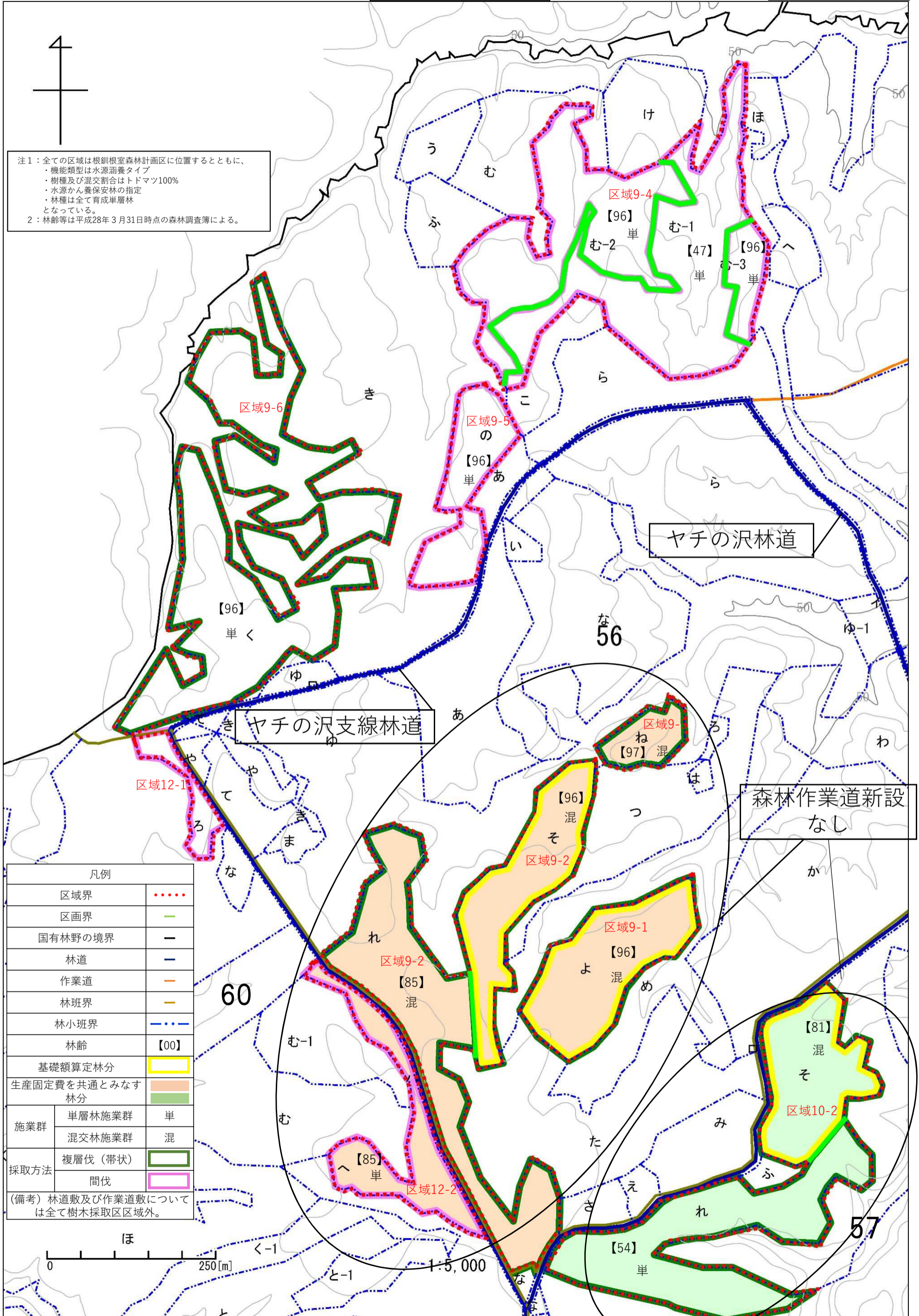
区域8
【32】
混ほ

0 100 250 [m]

1:5,000



注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林
 となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

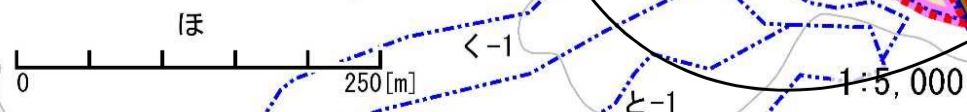


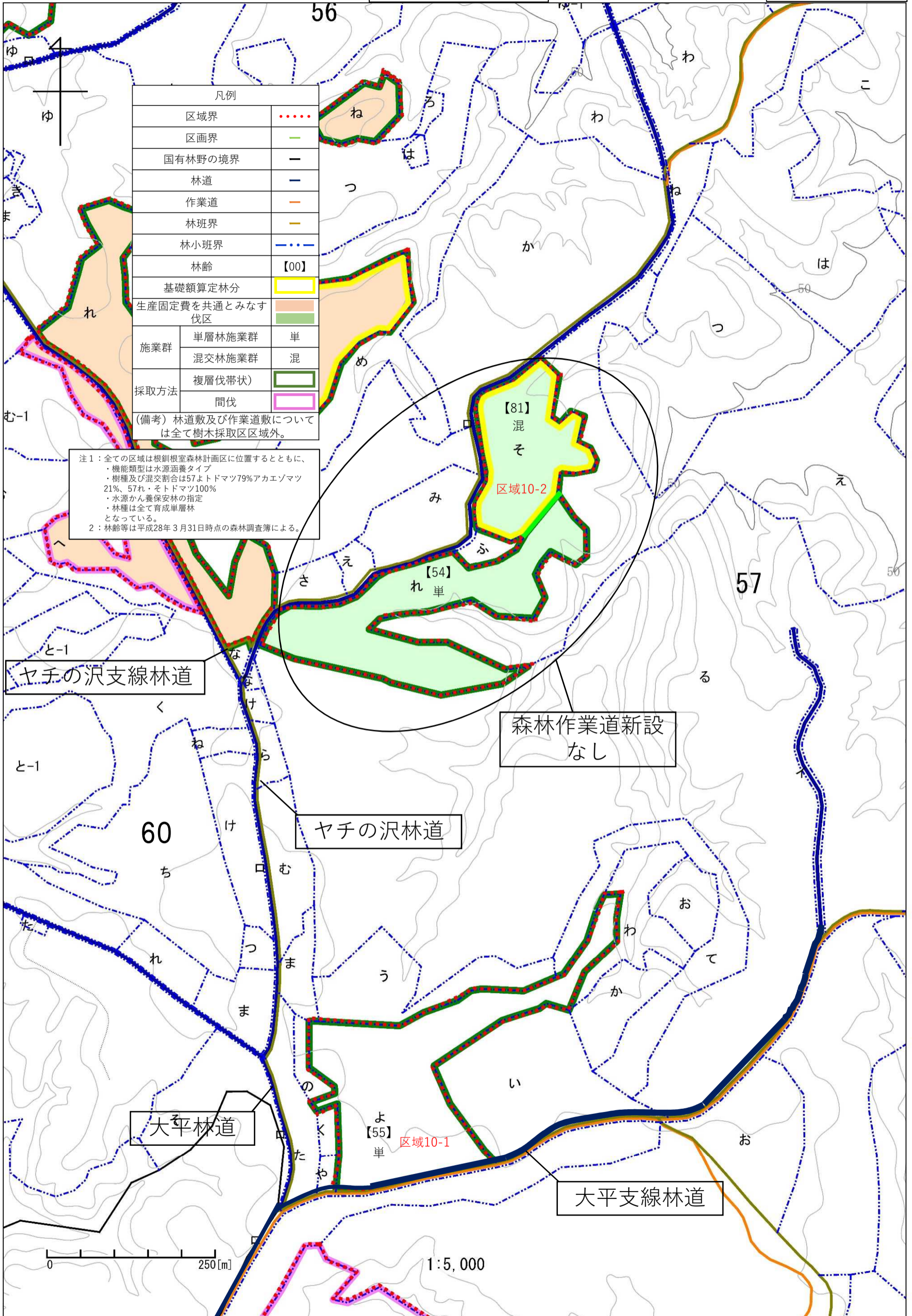
ヤチの沢林道

ヤチの沢支線林道

森林作業道新設なし

凡例	
区域界
区画界	—
国有林野の境界	—
林道	—
作業道	—
林班界	—
林小班界	—
林齢	[00]
基礎額算定林分	■
生産固定費を共通とみなす林分	■
施業群	単層林施業群 単
	混交林施業群 混
採取方法	複層伐(帯状) ■
	間伐 ■
(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区区域外。	





凡例		
区域界	
区画界	---	
国有林野の境界	---	
林道	---	
作業道	---	
林班界	---	
林小班界	---	
林齢	【00】	
基礎額算定林分	---	
生産固定費を共通とみなす伐区	---	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐帯状)	---
	間伐	---

注1：全ての区域は根剝根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は57よトドマツ79%アカエソマツ21%、57れ・ソトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

ヤチの沢支線林道

森林作業道新設なし

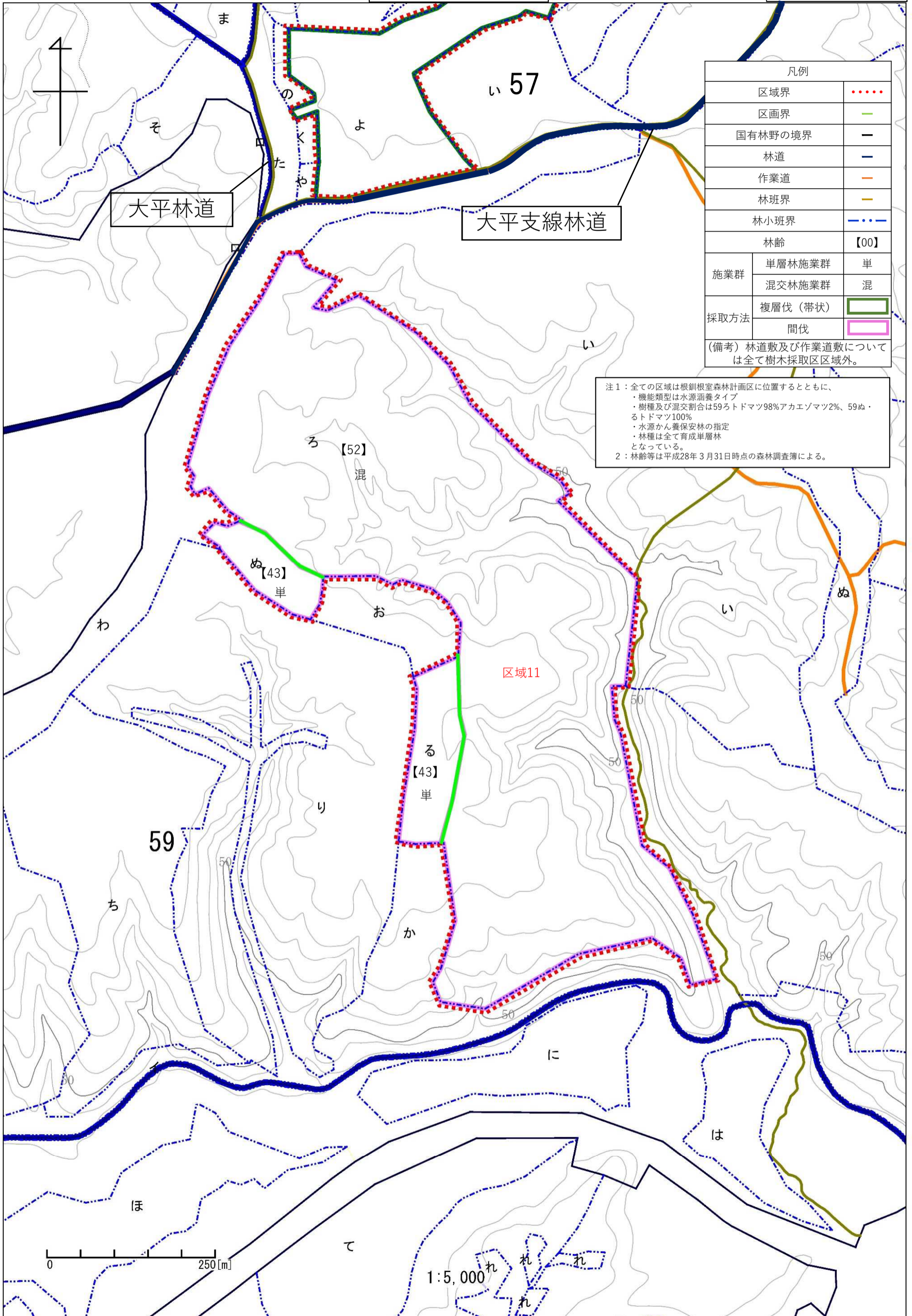
ヤチの沢林道

大平林道

大平支線林道

0 250[m]

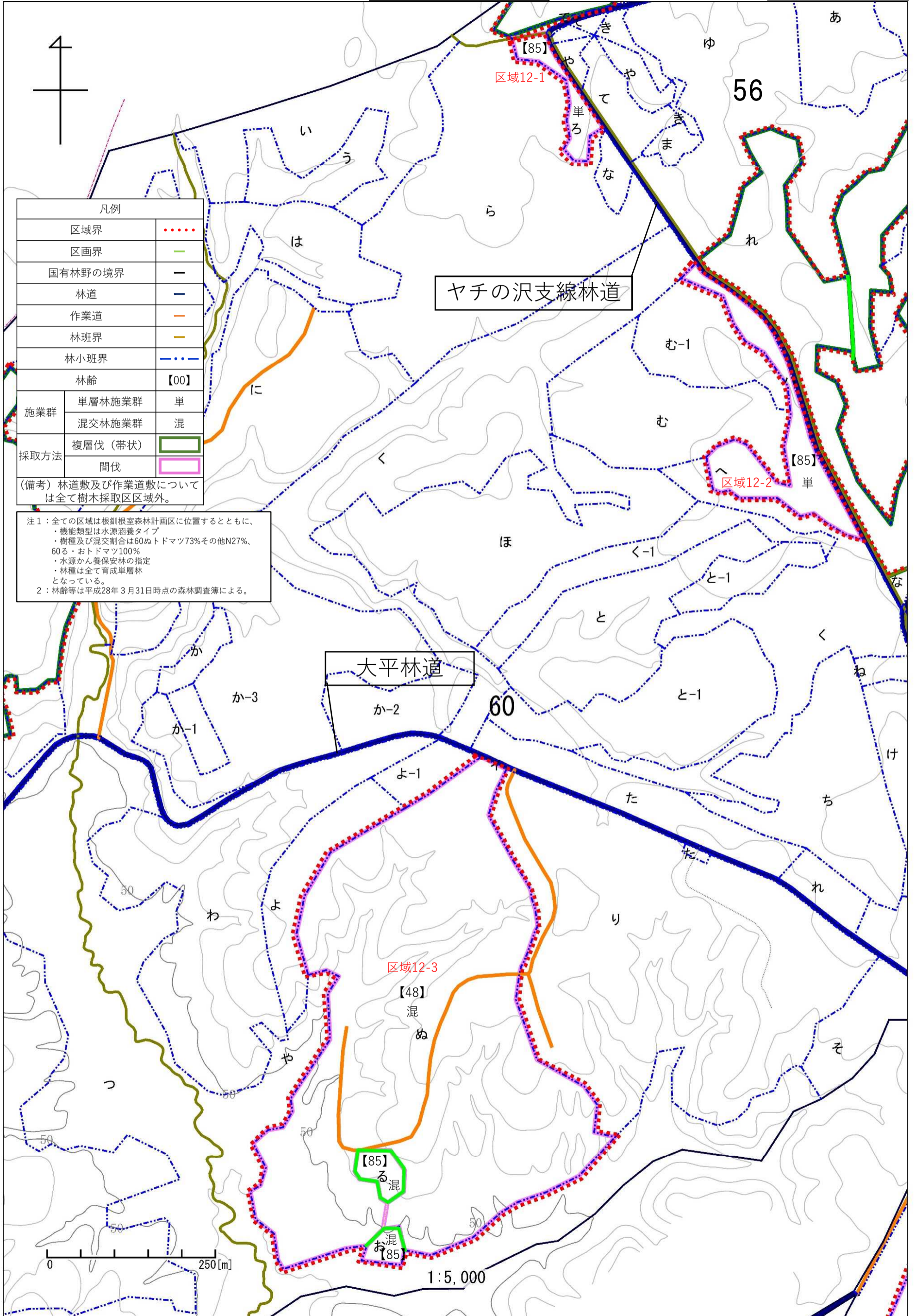
1:5,000



凡例		
区域界	
区画界	---	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐（帯状）	■
	間伐	■

(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根剝根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は59ろトドマツ98%アカエゾマツ2%、59ぬ・
 るトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林
 となっている。
 注2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。



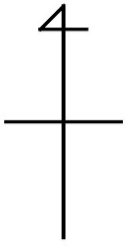
凡例		
区域界	
区画界	---	
国有林野の境界	---	
林道	---	
作業道	---	
林班界	---	
林小班界	---	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(帯状)	■
	間伐	■

(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は60ぬトドマツ73%その他N27%、
 60る・おトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

0 250[m]

1:5,000

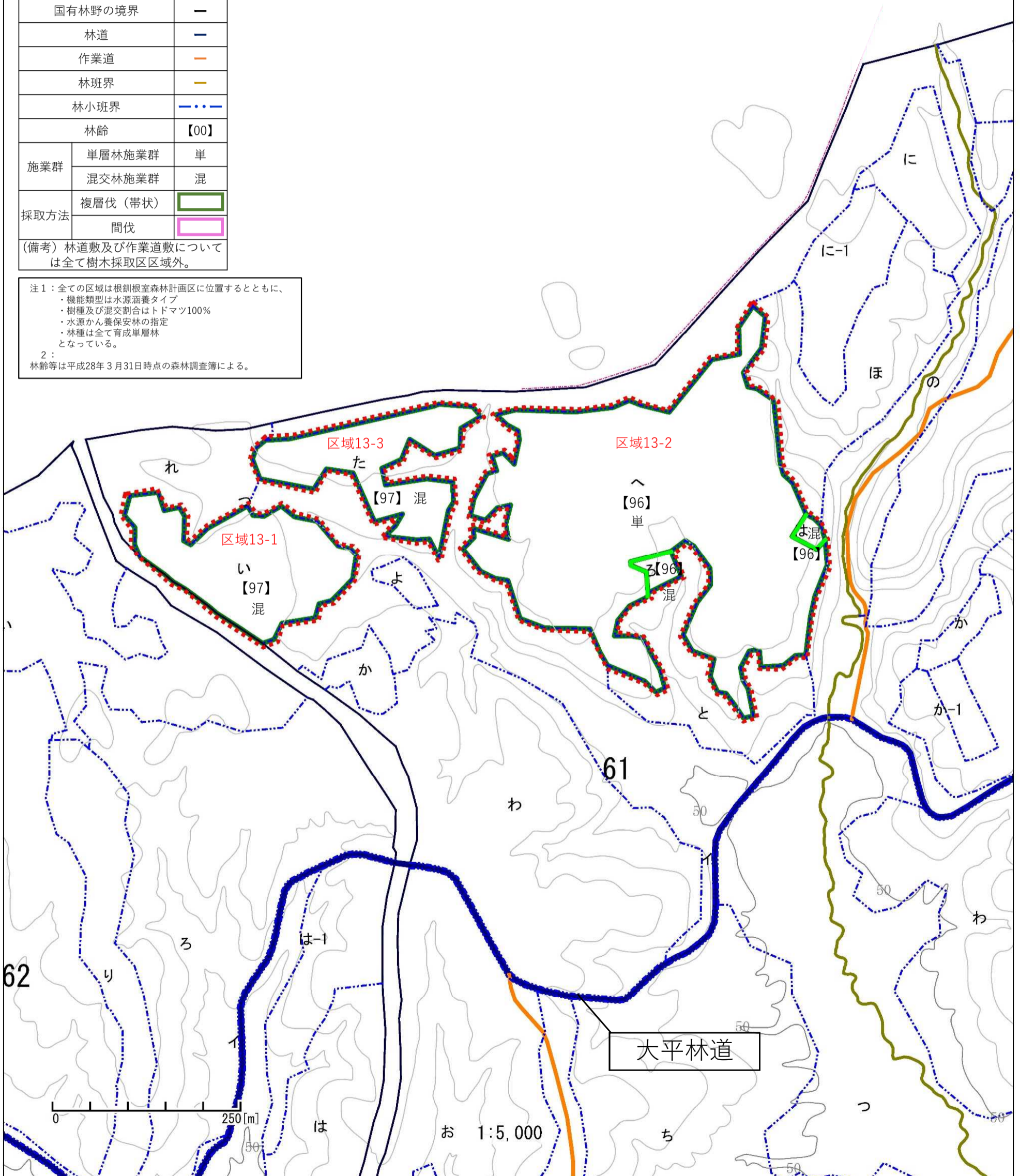


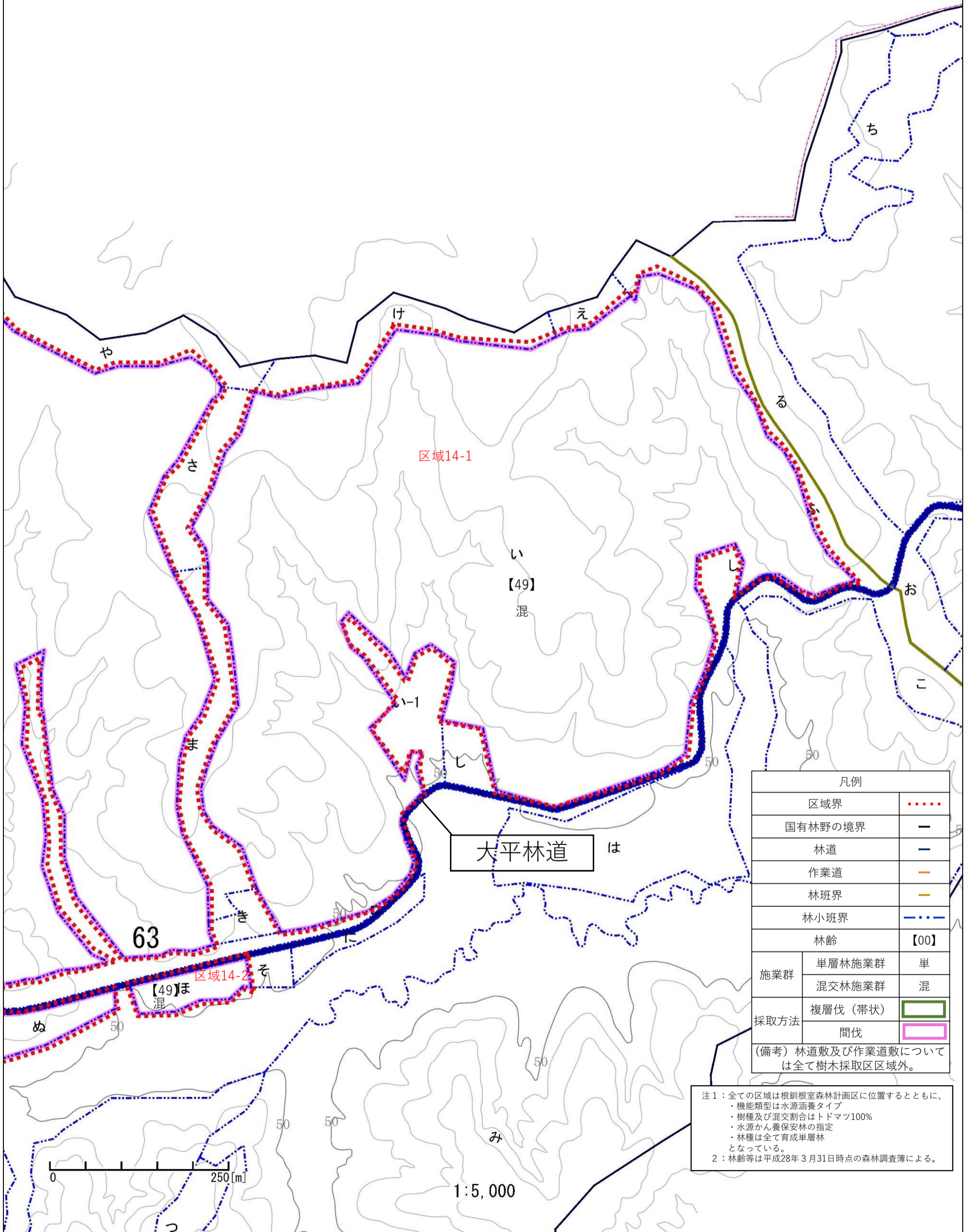
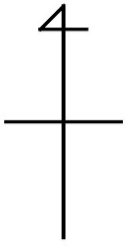
凡例		
区域界	
区画界	---	
国有林野の境界	---	
林道	---	
作業道	---	
林班界	---	
林小班界	---	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(帯状)	■
	間伐	■

(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。

注2：
 林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

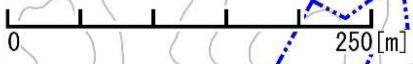




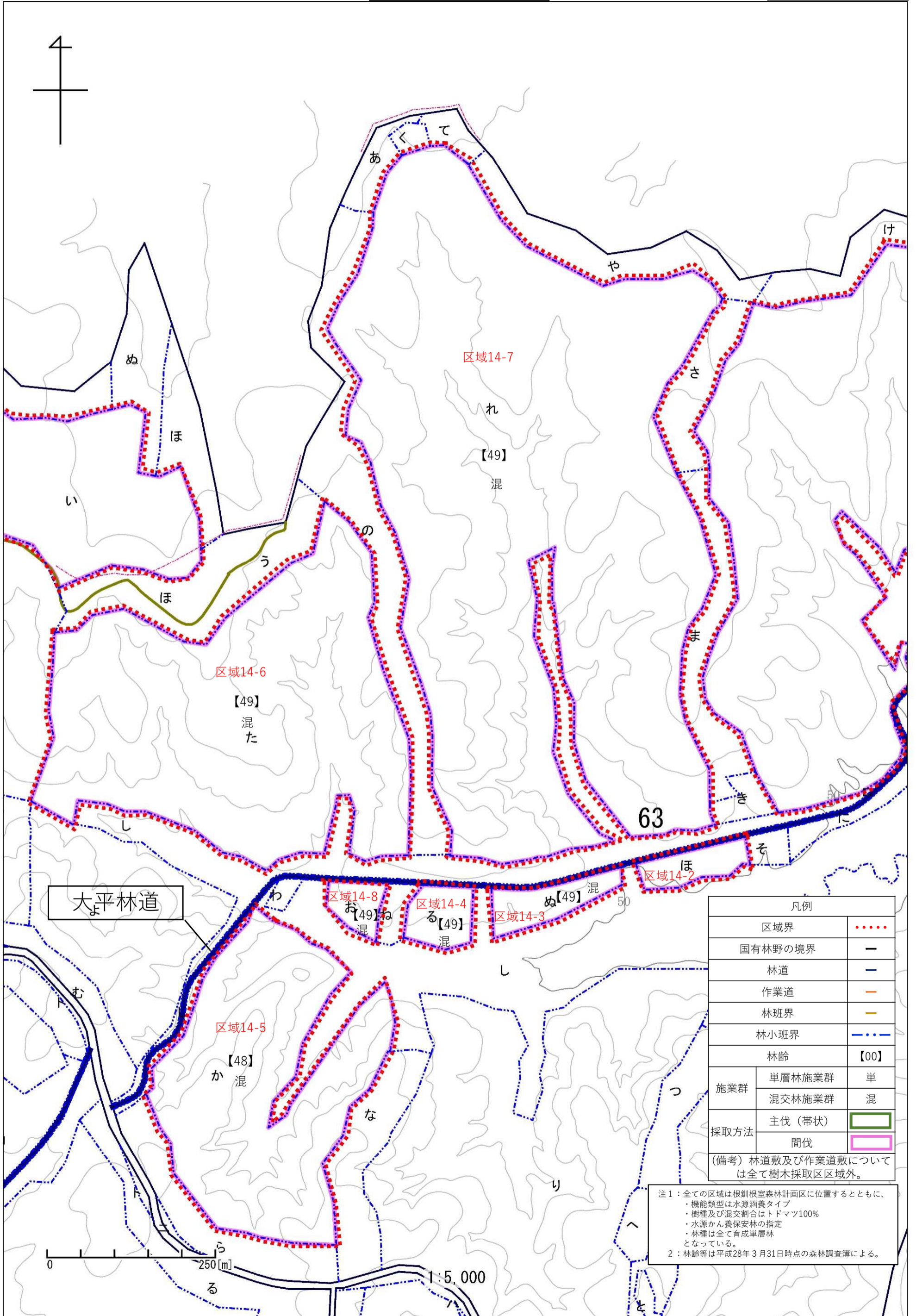
凡例		
区域界	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	- - -	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(帯状)	■
	間伐	■

(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。



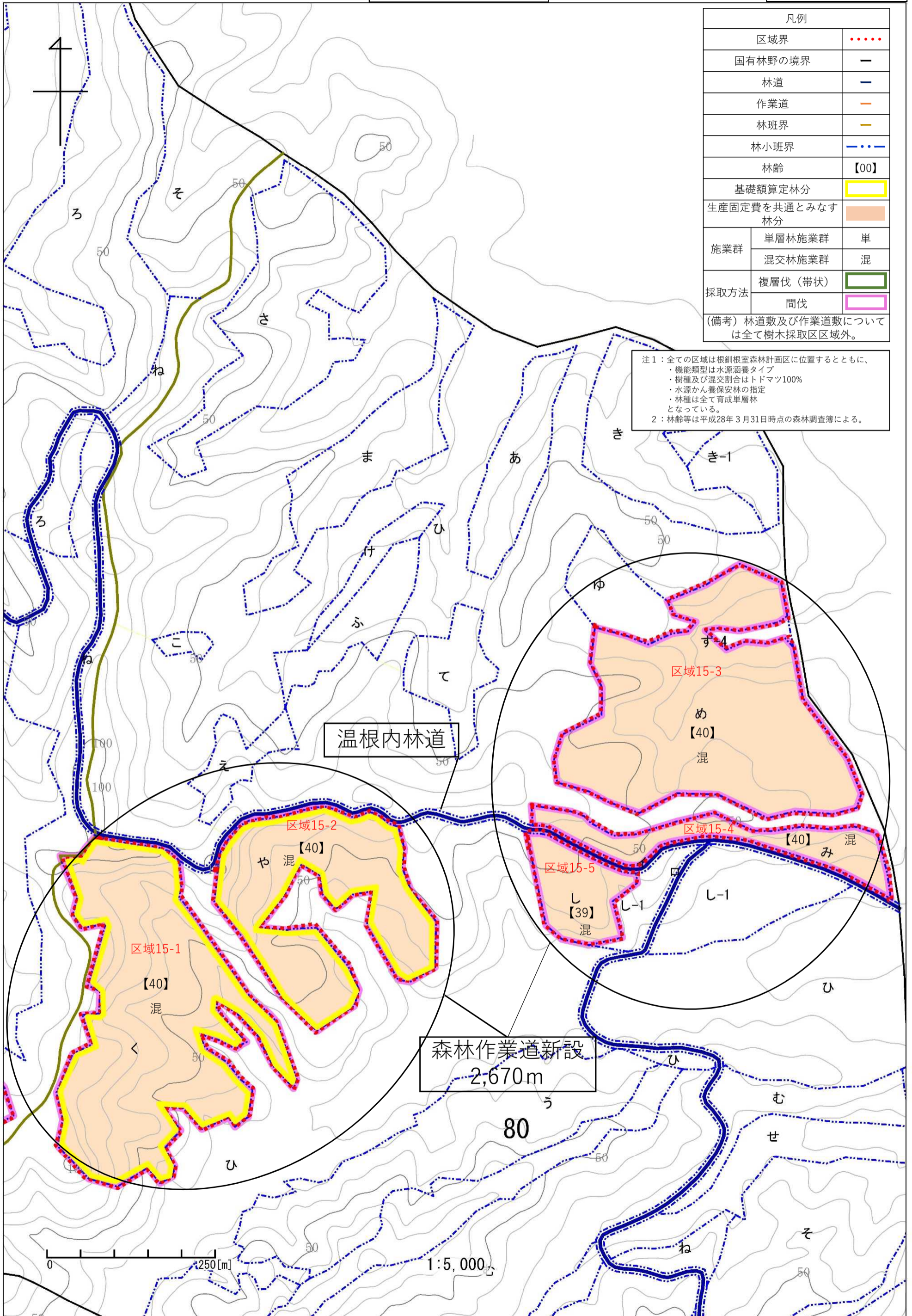
1:5,000



凡例		
区域界	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	主伐(帯状)	■
	間伐	■

(備考) 林道数及び作業道数については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根拠根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 注2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。



凡例		
区域界	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	
林齢	【00】	
基礎額算定林分	■	
生産固定費を共通とみなす林分	■	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(带状)	■
	間伐	■

(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区域外。

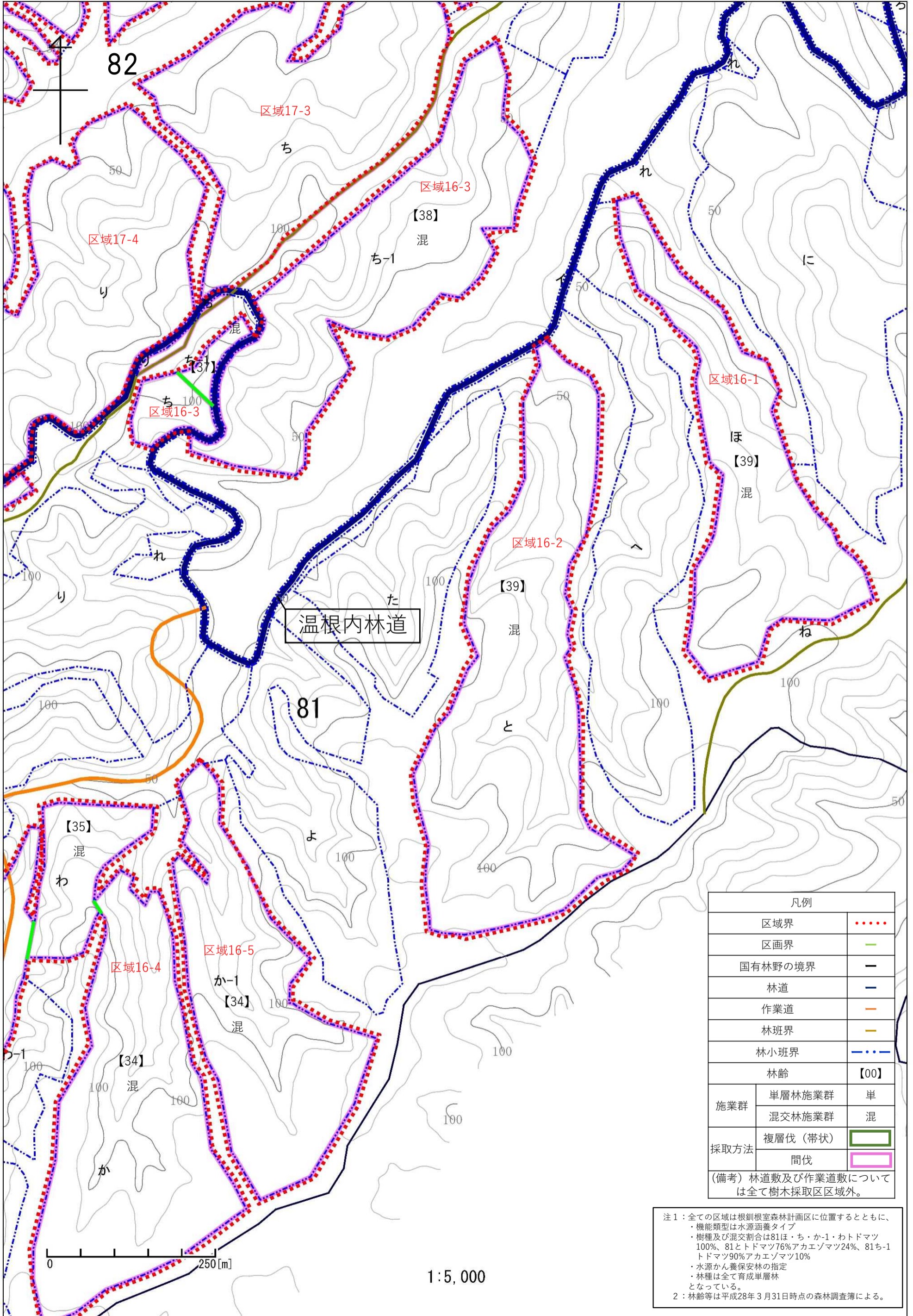
注1：全ての区域は根拠根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 注2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

温根内林道

森林作業道新設
2,670m

0 250[m]

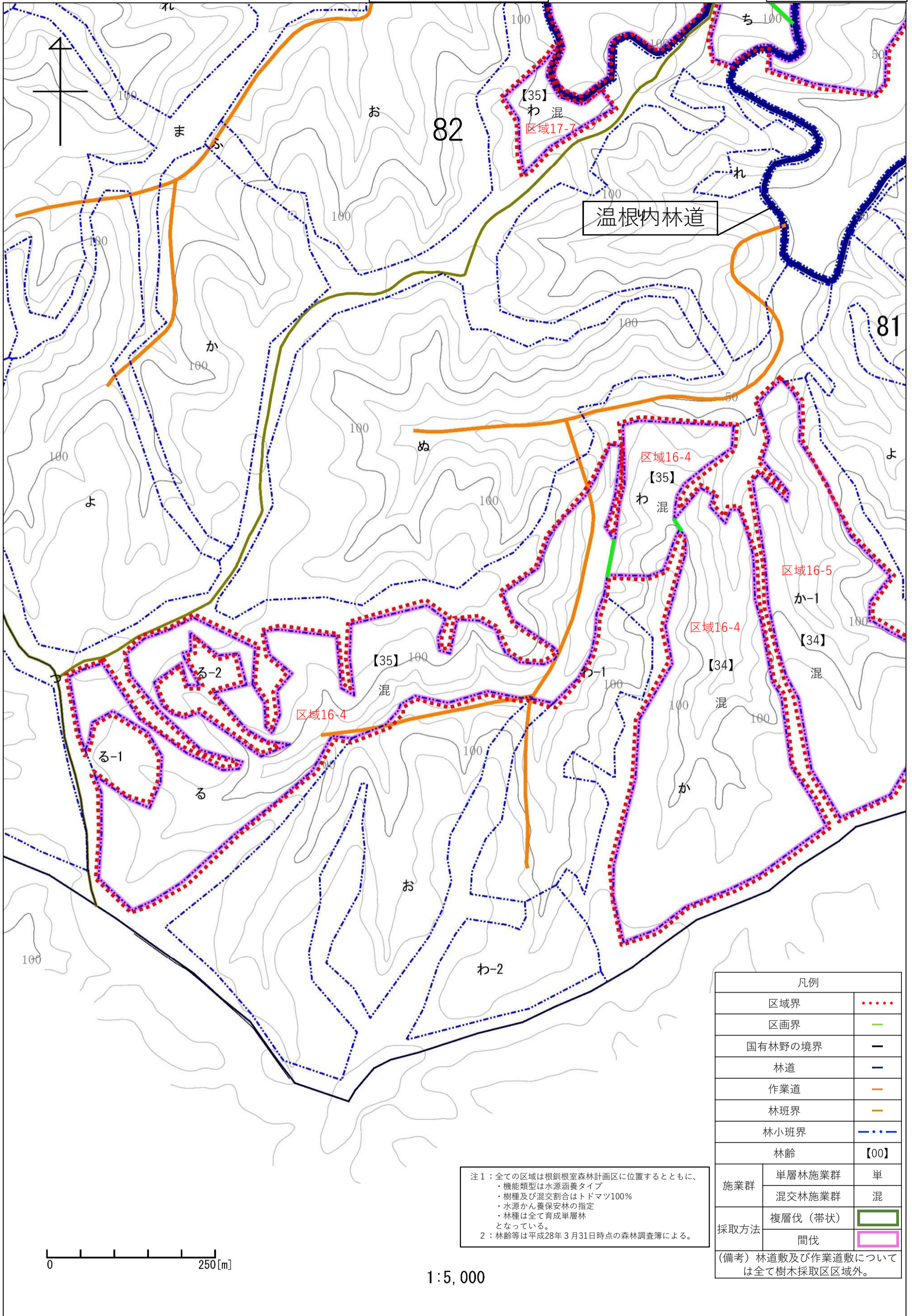
1:5,000



凡例		
区域界	
区画界	—	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	—	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(帯状)	■
	間伐	■
(備考) 林道数及び作業道数については全て樹木採取区区域外。		

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は81ほ・ち・か-1・わトドマツ100%、81とドマツ76%アカエゾマツ24%、81ち-1トドマツ90%アカエゾマツ10%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

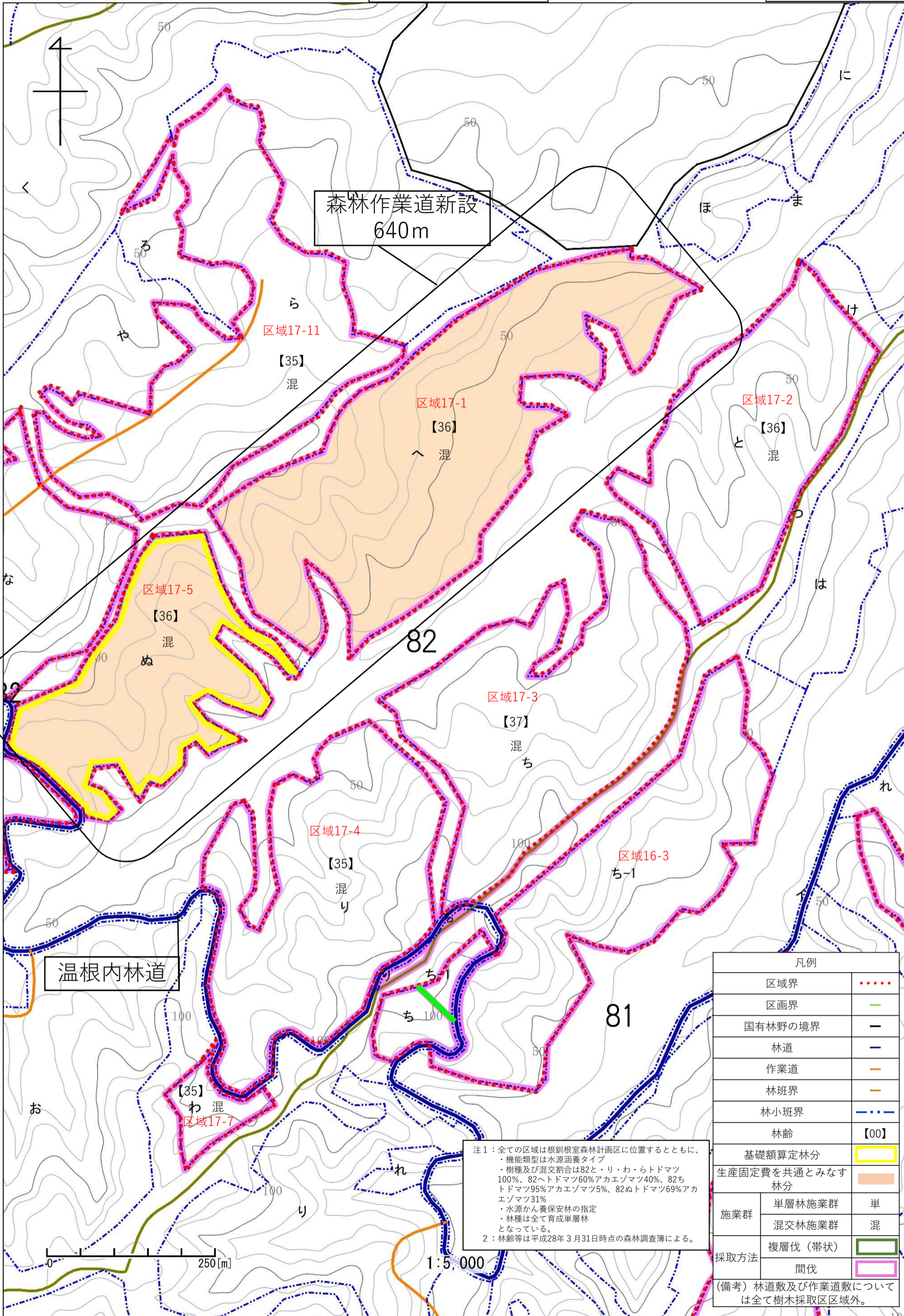
1:5,000



凡例		
区域界	
区画界	—	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	—	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐 (帯状)	■
	間伐	■

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

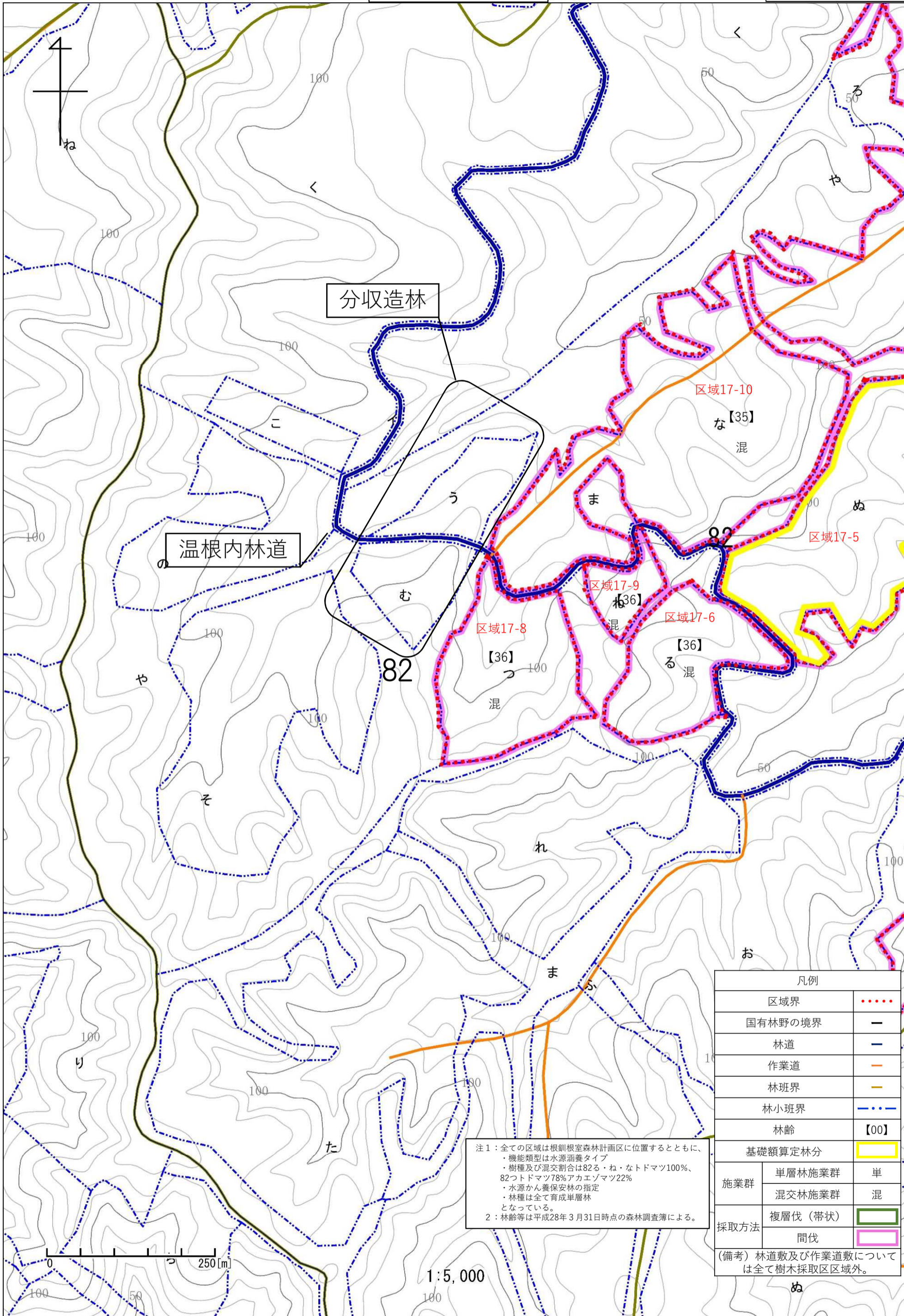
(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区区域外。



凡例		
区域界	
区画界	—	
国有林野の境界	—	
林道	—	
作業道	—	
林班界	—	
林小班界	—	
林齢	【00】	
基礎額算定林分	■	
生産固定費を共通とみなす林分	■	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(帯状)	■
	間伐	■

(備考) 林道数及び作業道数については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は82と・リ・わ・らトドマツ100%、82へトドマツ60%アカエゾマツ40%、82ちトドマツ95%アカエゾマツ5%、82ぬトドマツ69%アカエゾマツ31%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。



分収造林

温根内林道

区域17-10

な【35】
混

区域17-5

区域17-9

【36】
混

区域17-6

【36】
混

区域17-8

【36】
混

82

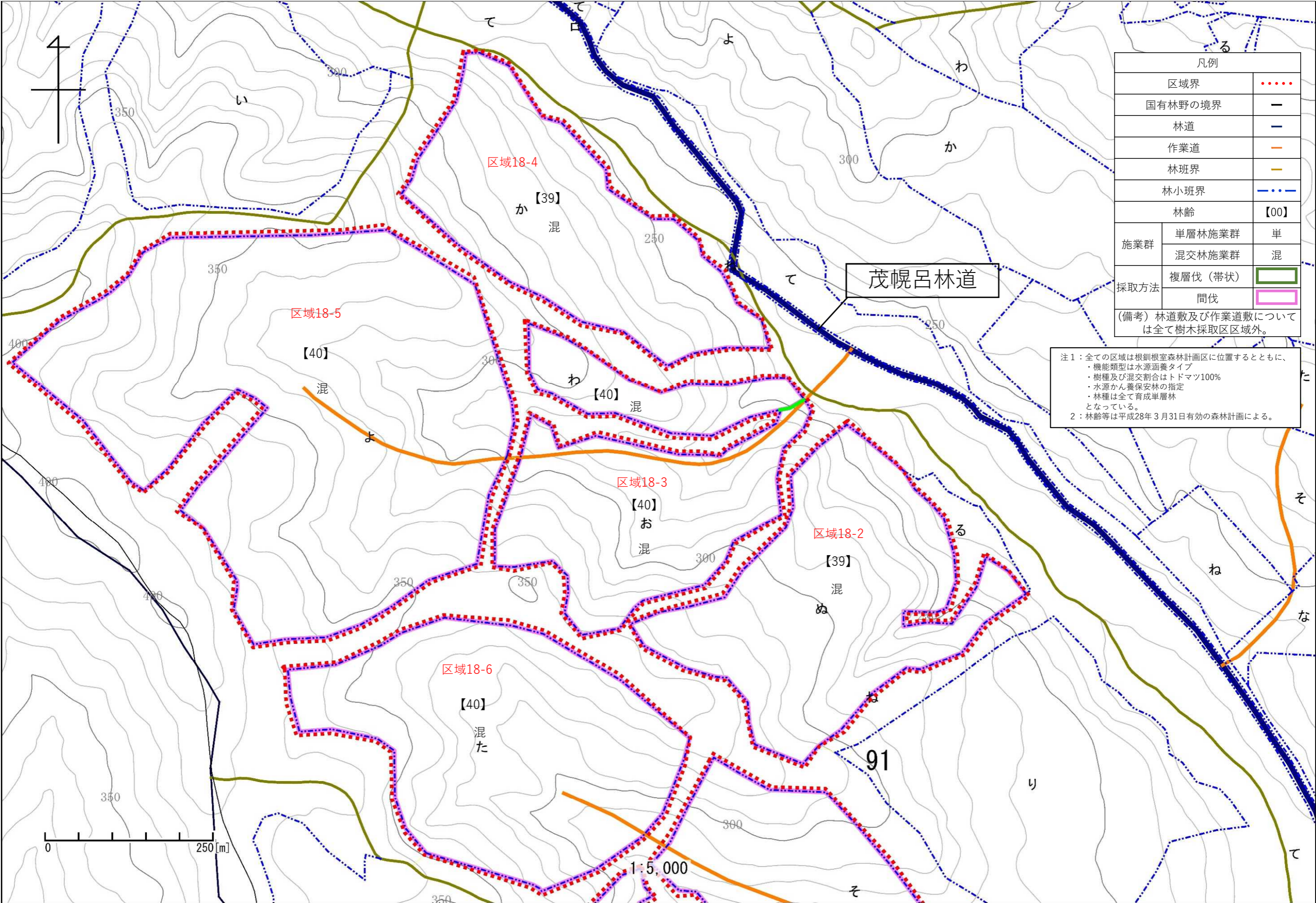
凡例		
区域界	
国有林野の境界		—
林道		—
作業道		—
林班界		—
林小班界	
林齢		【00】
基礎額算定林分		
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(帯状)	■
	間伐	■

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は82る・ね・なトドマツ100%、
 82つトドマツ78%アカエゾマツ22%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林
 となっている。
 注2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

(備考) 林道数及び作業道数については全て樹木採取区区域外。

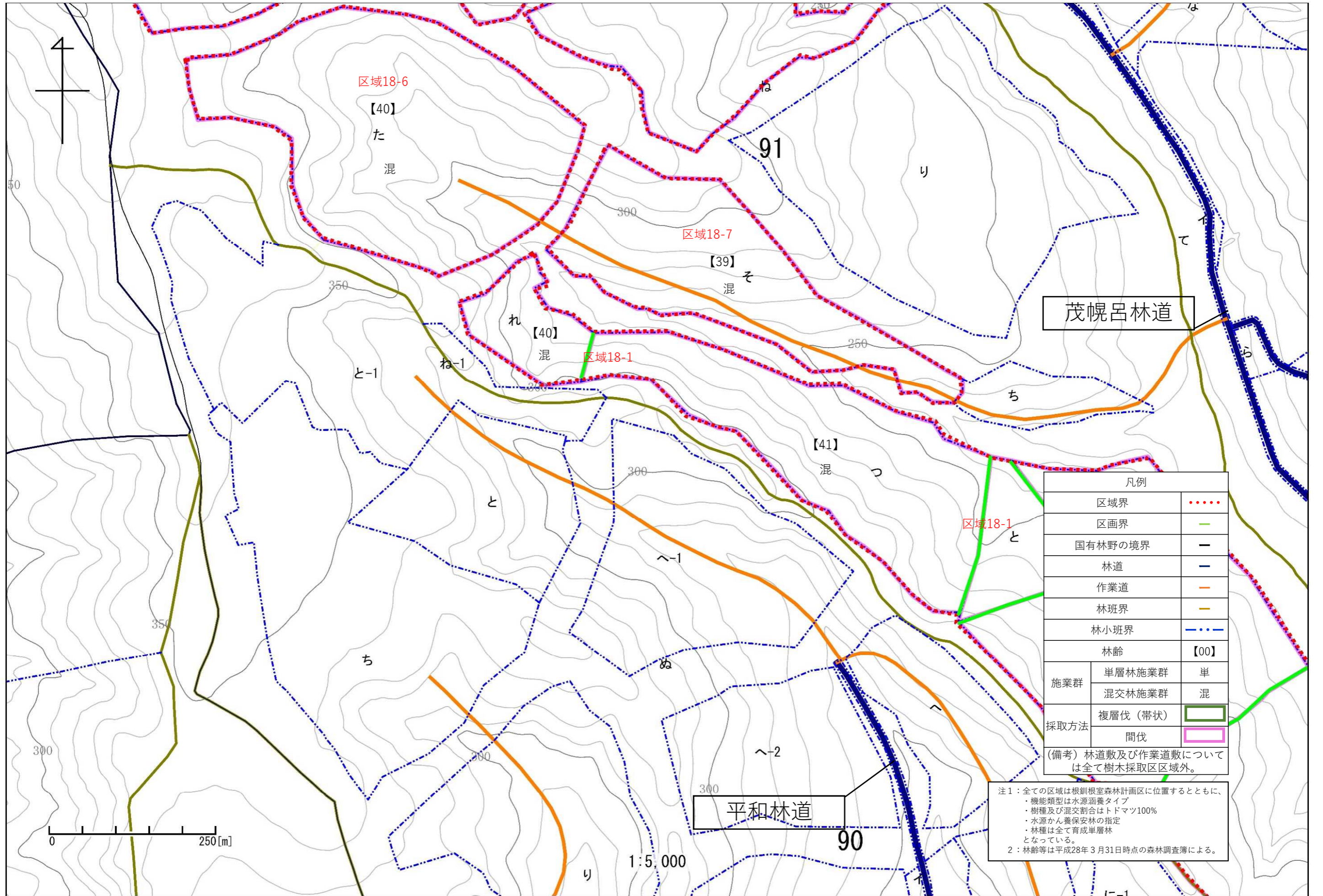
0 250[m]

1:5,000



凡例		
区域界	
国有林野の境界		—
林道		— (blue)
作業道		— (orange)
林班界		— (green)
林小班界		— (blue dotted)
林齢		【00】
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐 (帯状)	■ (green)
	間伐	■ (pink)
(備考) 林道敷及び作業道敷については全て樹木採取区区域外。		

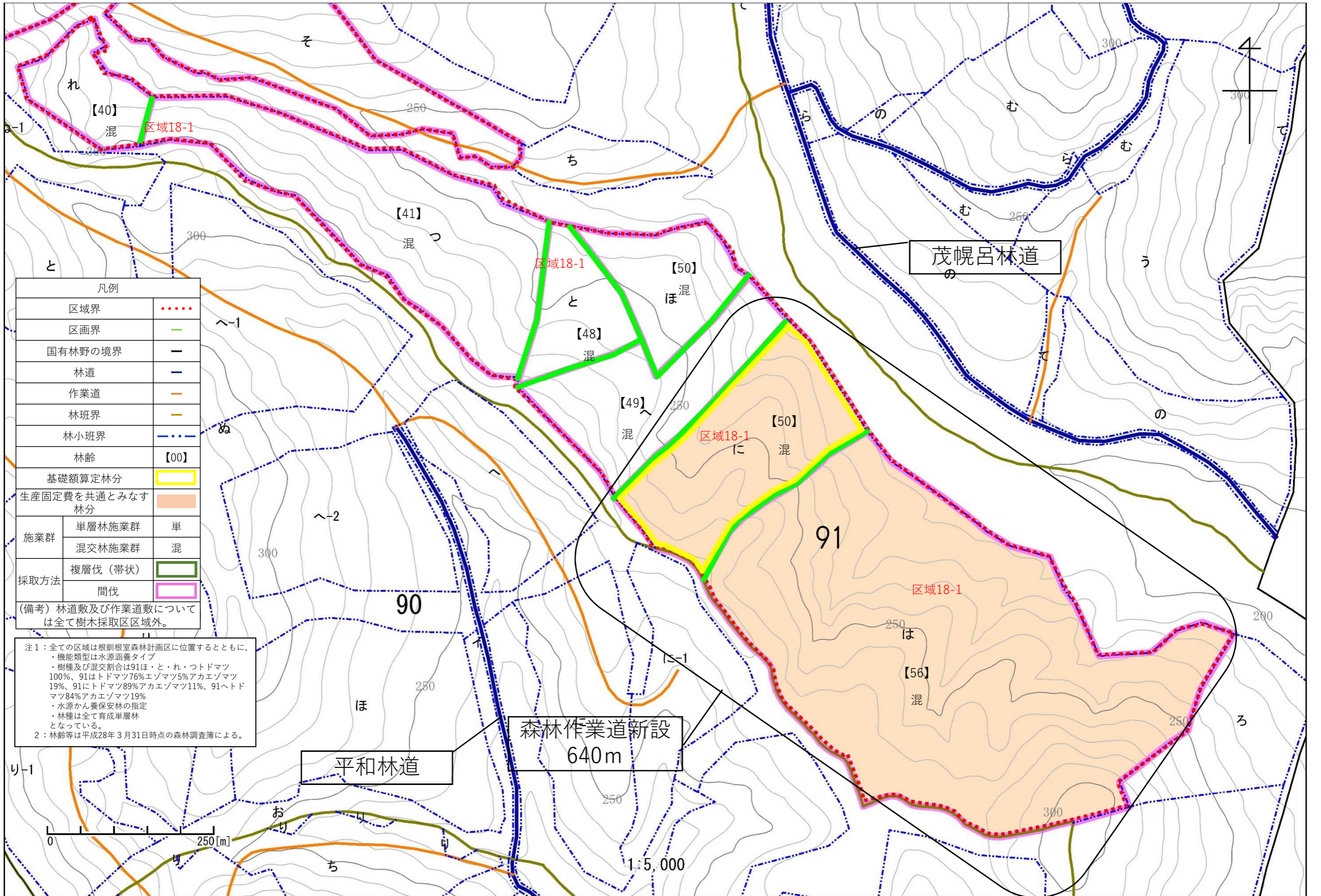
注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日有効の森林計画による。



凡例		
区域界	
区画界	---	
国有林野の境界	---	
林道	---	
作業道	---	
林班界	---	
林小班界	---	
林齢	【00】	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐(带状)	■
	間伐	□

(備考) 林道数及び作業道数については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根釧根室森林計画区に位置するとともに、
 ・機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合はトドマツ100%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林
 となっている。
 注2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。



凡例		
区域界	
区画界	- - - -	
国有林野の境界	—	
林道	— (blue)	
作業道	— (orange)	
林班界	- - - - (yellow)	
林小班界	- - - - (blue)	
林齢	【00】	
基礎額算定林分	■ (yellow)	
生産固定費を共通とみなす林分	■ (orange)	
施業群	単層林施業群	単
	混交林施業群	混
採取方法	複層伐 (帯状)	■ (green)
	間伐	■ (pink)

(備考) 林道数及び作業道数については全て樹木採取区区域外。

注1：全ての区域は根拠根室森林計画区に位置するとともに、機能類型は水源涵養タイプ
 ・樹種及び混交割合は91ほ・と・れ・つドマツ100%、91はドマツ76%エゾマツ5%アカエゾマツ19%、91にドマツ89%アカエゾマツ11%、91へドマツ84%アカエゾマツ19%
 ・水源かん養保安林の指定
 ・林種は全て育成単層林となっている。
 2：林齢等は平成28年3月31日時点の森林調査簿による。

0 250 [m]

1:5,000